

平成二十八年十月七日（金）

古文書講座

「願書」

テキスト



大阪府公報担当副知事
もずやん

一. 古文書の基本

イ. 古文書とは？

『日本国語大辞典』によると、次のとおりです。

①古い文書、古証文。

②古くなって効力を失った証文。

③古文書学上の用語。特定の対象に意志を伝えるために作成された文献をいう。差出人と受取人の間の授受の関係が前提になっている点で、主格の一方的な意志表示の産物である、一般の著述、編纂物、備忘録、日記などと区別される。また特に明治以前に作成された文書に限定する場合がある。

『古文書解読入門』では、次のように説明しています。

①一定の目的をもって、多人数を目標に、編さん著述されたもの、これには膨大な量がある。

②いろいろな事柄を覚えとして、後日にのこす目的で記録したもの、日記など。

③ある時点で、事件・問題が発生したので、相手側に対して、問題进行处理するため、用件を書いた文書を授受する。その結果、文面の事柄についてある種の効力が発生する。これを文書と言いなうしてきた。この文書のうち、現在としては、両者の間に生じた文書の働き＝効力がすでに消滅して過去のものとなったものを古文書という。要件としては、本文・差出人・宛書人、年月日を具備すること、ただし相手側や年月日は、時には省略されることがある。

つまり・・・

ある人物が別のある者に作成して渡した文書で、効力を失ったものといえます。

※日記や帳簿は、受取側がないため、厳密には「古記録」に分類されますが、一般的に「古文書」として扱われています。

公式様文書（くしきようもんじょ）

公家様文書（くげようもんじょ）

武家様文書（ぶけようもんじょ）

社寺文書（しゃじもんじょ）

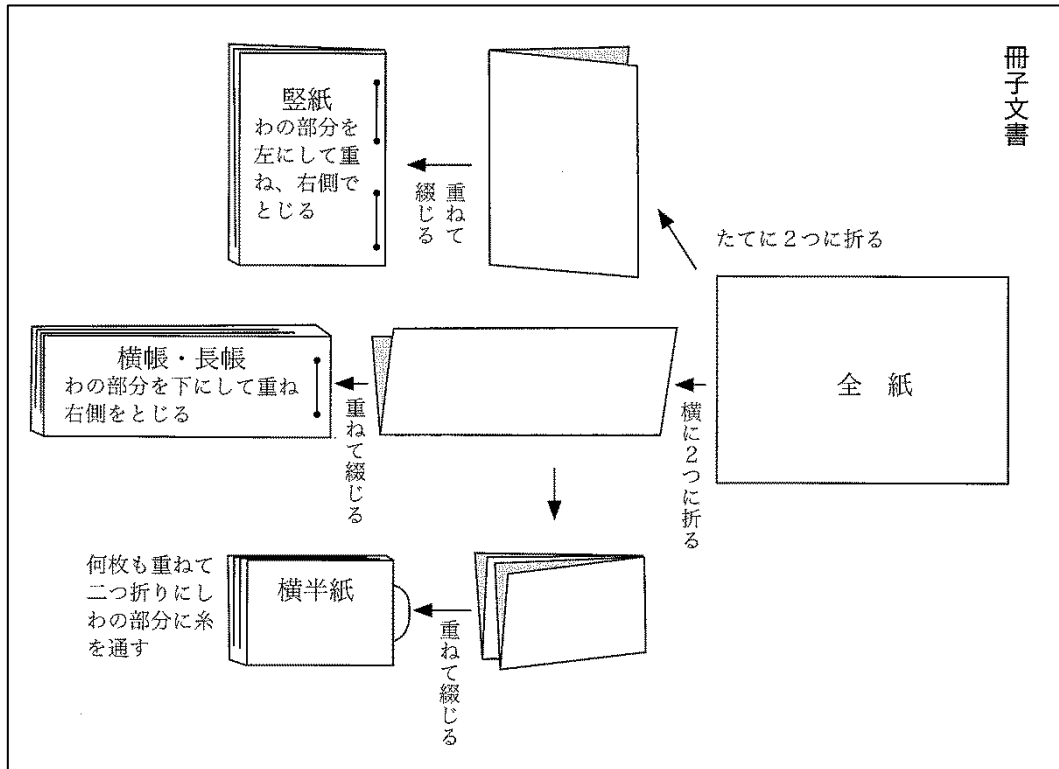
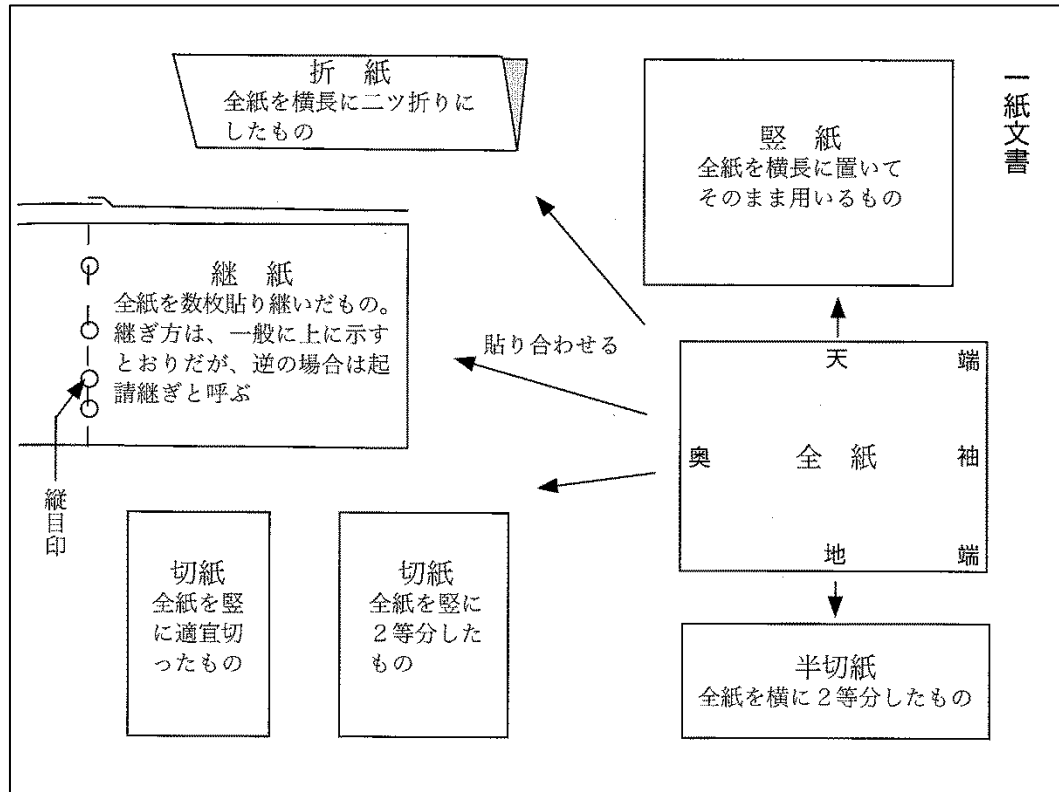
町方文書（まちかたもんじょ）

地方文書（じかたもんじょ）

ロ. 古文書の様式

①かたち

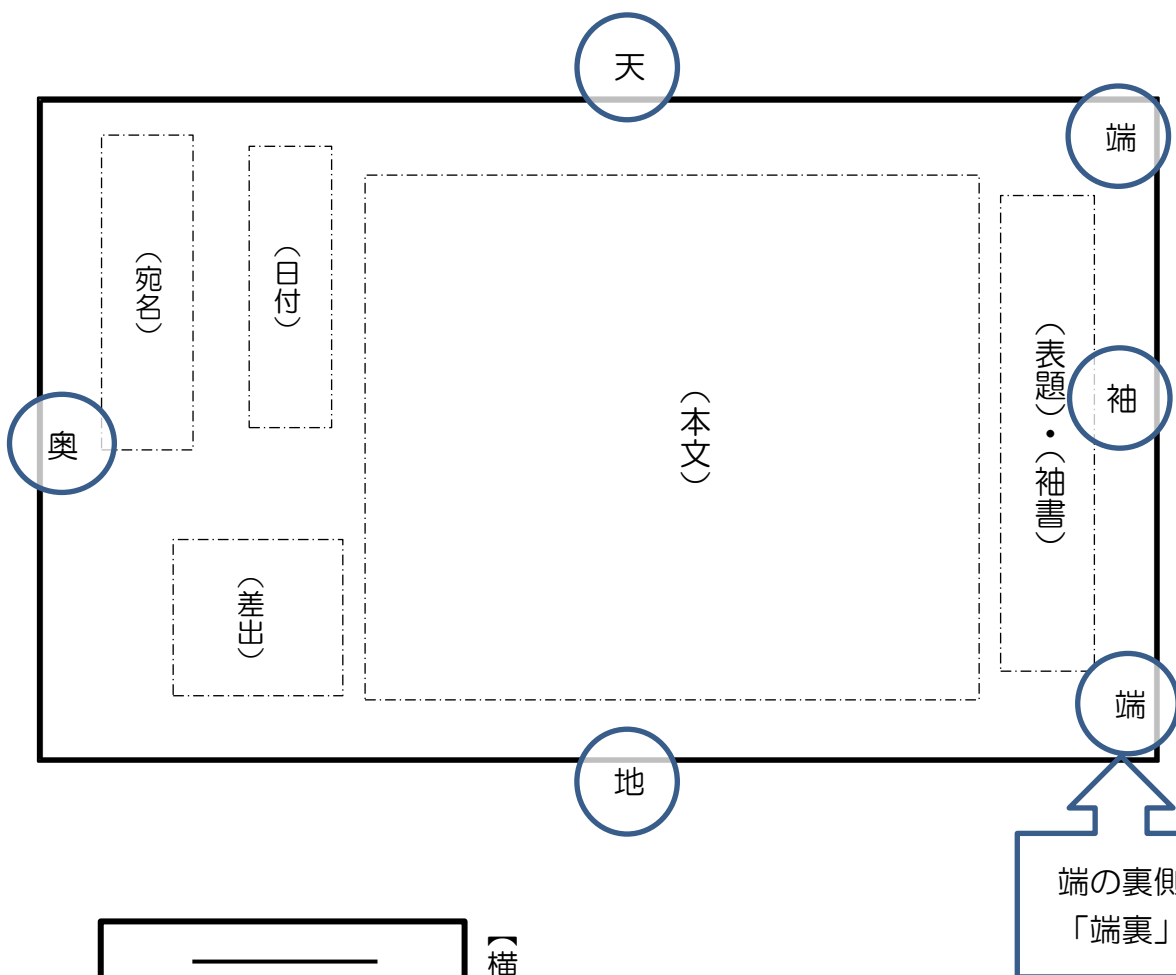
古文書と一口に言っても、様々な形式があります。



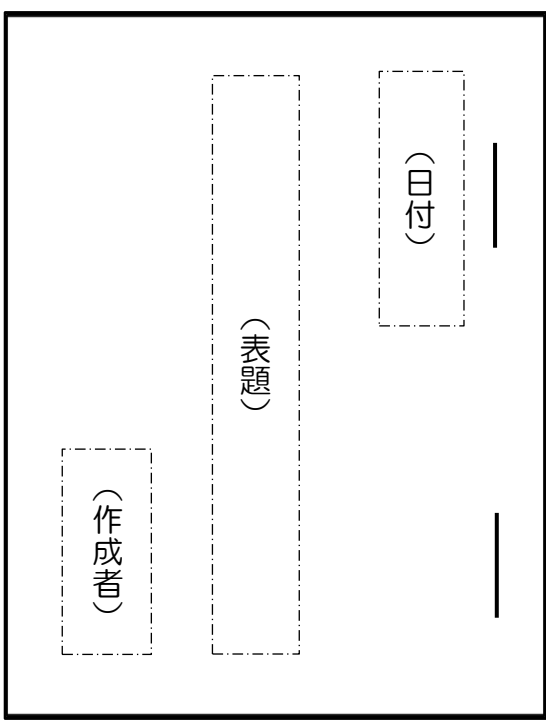
（『はじめての古文書教室』）

②書き方

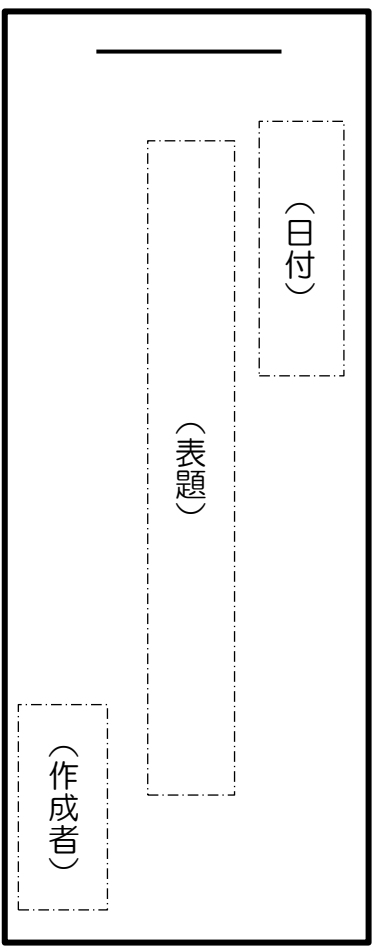
【一紙もの】



【縦帳】

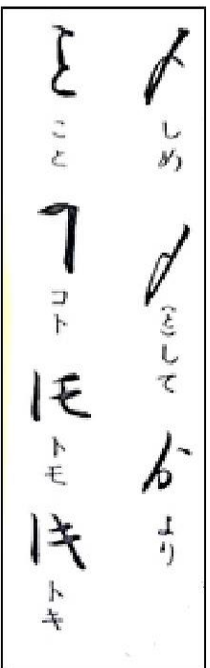


【横帳】※表紙は縦長にして書きます。



ハ. 文字の特徴

- ・古文書に書かれてある文字は、一般的に「へずし字」と呼ばれています。近世の文書は、御家流（青蓮院流）と呼ばれる書体で書かれています。
- ・漢字、ひらがな、カタカナの他に、合字や疊字も用いられています。
- 合字・・・二つ以上の文字を組み合わせた文字。



（『へずし字用例辞典』）

疊字・・・くりかえし符号「レ」「ヾ」「ノ」「シ」「タ」「ク」



（『へずし字用例辞典』）

- ・異体字で書かれる場合もあります。

ニ. 文章の特徴

古文書は「候文」と呼ばれる漢文のような文体で書かれています。したがって、返り点が必要な場合があります。

①返読文字

不（ず・ざる） 可（べし） 被（る・らる） 為（す・さす・たる・ため・として） 令（しむ・せしむ） 無（なし）
乍（ながら） 於（おいて） 難（がたし） 以（もって） 雖（いえども） 従（より） 致（いたす） 及（および）
奉（たてまつる） 任（まかす）

②再読文字

漢文を読み下す際に用いる「再読文字」（未・将・且・当・応・宜・須・猶・由・蓋）はありません。しかし、「将」を「せん」とすというように、再読文字の読み下しのように書かれている場合があります。

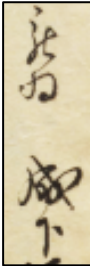
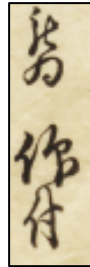
③頻出の単語・難読文字

愈・愈々（ ） 態・態々（ ） 略（ ） 稍（ ） 能（ ） 嘸（ ） 忝（ ） 曩（ ）
爾来（ ） 一寸（ ） 鳥渡（ ） 兎角（ ） 屹度・急度（ ） 爰元・爰許（ ） 仮令・縦令（ ）
加之（ ） 陳者（ ） 宜敷（ ） 六ヶ敷（ ）

④敬意を表す手法

身分が上の者に対して主体となる人物への敬意を、敬語に加えて表する手法です。

闕字（けつじ）・・・一文字から数文字分あける。



- 【語群】
- ①じらい ②いらいみ ③きつと
 - ④さきに ⑤むつかしき ⑥やや
 - ⑦しかのみならず ⑧さぞ
 - ⑨ほぼ ⑩のぶれば ⑪ちよっと
 - ⑫わざわざ ⑬かたじけない
 - ⑭たとい ⑮ここと ⑯とかく
 - ⑰よろしく ⑱よく

被_レ為_二 仰付_一

被_レ為_二 成下_一

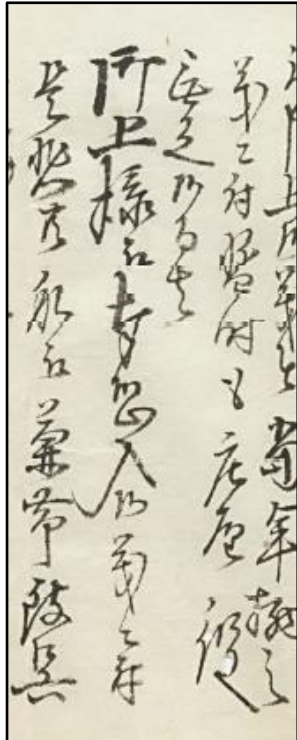
從_二江戸_一被_二 仰下_一候_二付_一

おおせつけさせられ

なしくださせられ

えごよりおおせくださせそつうにつき

平出（へいしゅつ）・・・改行します。



義_二付暫時も庄屋役
無_レ之候而者
御上様江奉_二恐入_一候義_二付_一

擡頭（たいとう）・・・平出した上で、ほかの行より一文字から五文字分上から書きます。

ホ、古文書を解読する手順

①翻刻する。（くずし字を楷書にする。）

※この時、原稿用紙などマス目がある紙に行うと、見直す時に便利です、

②読点や返り点を付けて、読み下し・書き下しをする。

③現代語訳しながら内容を読み取る。

④辞書や自治体史等で、書かれている内容について調べる。

☆古文書に触る際の注意点

- ・手を洗い、装飾品（腕時計、ネックレス、指輪など）を外しましょう。
- ・メモや調書を取る際は鉛筆を使用し、鉛筆の芯や消しゴムのかすを史料に挟み込まないように注意しましょう。
- ・飲食や喫煙をしながら触ることは厳禁です。

へ、くずし字解読ツール

①字典（紙媒体）

- ・児玉幸多編『くずし字用例辞典』（東京堂出版）
漢字辞典のように引くタイプ。かな編が充実している。
- ・児玉幸多編『くずし字解読辞典』（東京堂出版）
筆順から引くタイプ。慣れるまでに時間がかかる。

※机上版・普及版の二種類があります。

- ・岩尾俊平・服部大超編『くずし解読字典』（柏書房）
部首、筆順の両方から検索できる。用例の掲載はない。
- ・林英夫編『増訂 近世古文書解読字典』（柏書房）
頁数が少なめ。用例編や参考資料編は初心者勉強に役立つ。
- ・林英夫監修『基礎 古文書のよみかた』（柏書房）
初心者向け。入門書と用語辞典と字典がセットになっている。

- ・『新編古文書解読字典』（柏書房）
前記のものより頁数が多い。部首と筆順のそれぞれから引くことができる。用語が掲載されていない。
- ・大石学監修／太田尚宏、中村大介、保垣孝幸編著
『古文書解読事典―文書館へ行こうくずし字の特徴とくずし字の事例で検索』（東京堂出版）
くずし字を引くだけでなく、古文書の基礎がわかるやさしい古文書事典。
- ・林英夫『音訓引き古文書字典』（柏書房）
古文書初心者向け。江戸時代の用語の意味がわからない時に引く字典。

②字典（紙媒体以外）

- ・「CD-ROM版くずし字解読用例辞典」（東京堂出版）
- ・東京大学史料編纂所 電子くずし字字典データベース (<http://www.ap.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/shipscontroller>)
- ・東京大学史料編纂所／奈良文化財研究所 『電子くずし字字典データベース』『木簡画像データベース・木簡字典』連携検索 (<http://clicapi.hi.u-tokyo.ac.jp/ships/ZClient/W34/>)

・くずし字学習支援アプリ「Kuzushiji Learning Application」(iOS版、Android版)
スマートフォンやタブレットを使って、くずし字を手軽に学べるアプリ。テスト機能では苦手な文字がわかるかも…。

くずし字 ちよつとひつひみ

干支

干支は、中国から伝わった十干と十二支の組み合わせで、年数や日数を表すために用いてきました。
組み合わせが六十通りあるため「六十干支」、または「十干十二支」といいます。

日本では、十干に、陰陽五行説の木・火・土・金・水と陰と陽を意味する「兄（え）・弟（と）」をあてはめたものを用いています。

十二支は、もともとは中国で十二ヶ月の順番を示すただの符号だったものが、のちに動物と結びつけられ、現在の形になりました。

①暦

干支が日本に伝わると、まず年を表すのに用いられ、ついで日を表すのに用いられました。元号ができ、年や日を序数で表すようになると、干支はつけたりつけなかったりされるようになりました。

近世文書では、年号と干支、年号と十二支、干支もしくは十二支だけなど、多様な表記が見られます。

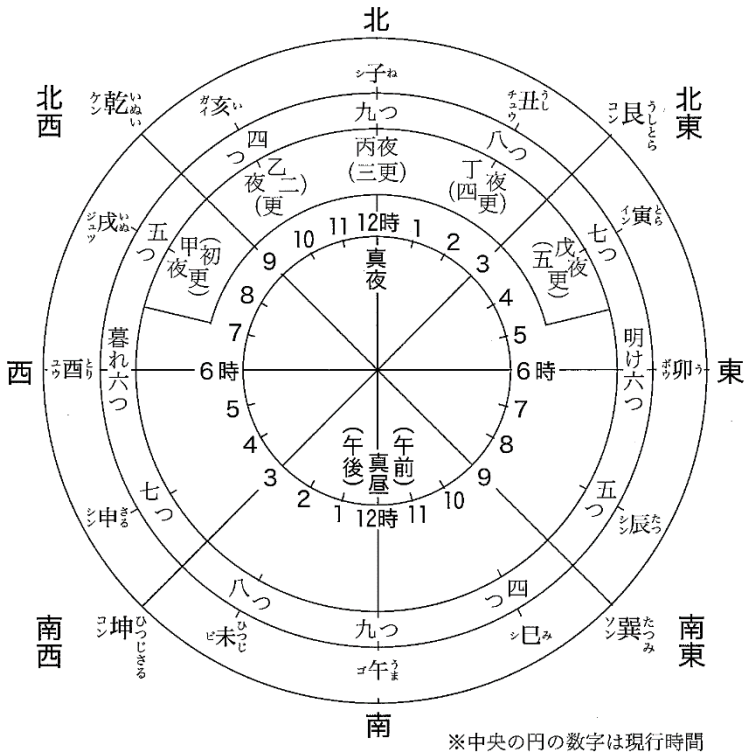
※月の満ち欠けを基にして作られた太陰太陽暦が使われていました。太陰太陽暦は一年が約三五四日と、太陽暦の一年と比べて約十一日短いため、十九年に七回の頻度で「閏月」を足すことによって、暦のずれを正す方法がはかられました。この太陰太陽暦は明治五年十二月二日まで用いられましたが、翌三日を明治六年（一八七三）一月一日とすることで、太陽暦に移行しました。

十干				五行
コウ	甲	きのえ	兄弟	木
オツ	乙	きのと	兄弟	
ヘイ	丙	ひのえ	兄弟	火
テイ	丁	ひのと	兄弟	
ボ	戊	つちのえ	兄弟	土
キ	己	つちのと	兄弟	
コウ	庚	かのえ	兄弟	金
シン	辛	かのと	兄弟	
ジ	壬	みずのえ	兄弟	水
キ	癸	みずのと	兄弟	

十二支		
シ	子	ね
チュウ	丑	うし
イン	寅	とら
ボウ	卯	う
シン	辰	たつ
シ	巳	み
ゴ	午	うま
ビ	未	ひつじ
シン	申	さる
ユウ	酉	とり
ジュツ	戌	いぬ
ガイ	亥	い

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
あ	甲子	乙丑	丙寅	丁卯	戊辰	己巳	庚午	辛未	壬申	癸酉	甲戌	乙亥
い	丙子	丁丑	戊寅	己卯	庚辰	辛巳	壬午	癸未	甲申	乙酉	丙戌	丁亥
う	戊子	己丑	庚寅	辛卯	壬辰	癸巳	甲午	乙未	丙申	丁酉	戊戌	己亥
え	庚子	辛丑	壬寅	癸卯	甲辰	乙巳	丙午	丁未	戊申	己酉	庚戌	辛亥
お	壬子	癸丑	甲寅	乙卯	丙辰	丁巳	戊午	己未	庚申	辛酉	壬戌	癸亥

②方角と時刻
十二支を用いて方角や時刻を表しました。



【長さ】

丈		尺		寸		分		厘		
1丈	=	10尺	=	100寸	=	1000分	=	10000厘		
		1尺	=	10寸	=	100分	=	1000厘	=	30. 303cm
				1寸	=	10分	=	100厘		
						1分	=	10厘		

【距離】

里		町		間		尺		m	
1里	=	36町	=	2160間	=	12960尺	=	3927. 2688m	
		1町	=	60間	=	360尺	=	109. 0909m	
				1間	=	6尺	=	1. 818m	
						1尺	=	0. 303m	

【容積】

石		斗		升		合		勺		
1石	=	10斗	=	100升	=	1000合	=	10000勺		
		1斗	=	10升	=	100合	=	1000勺		
				1升	=	10合	=	100勺	=	1. 80391ℓ
						1合	=	10勺		
								1勺	=	10才

【重さ】

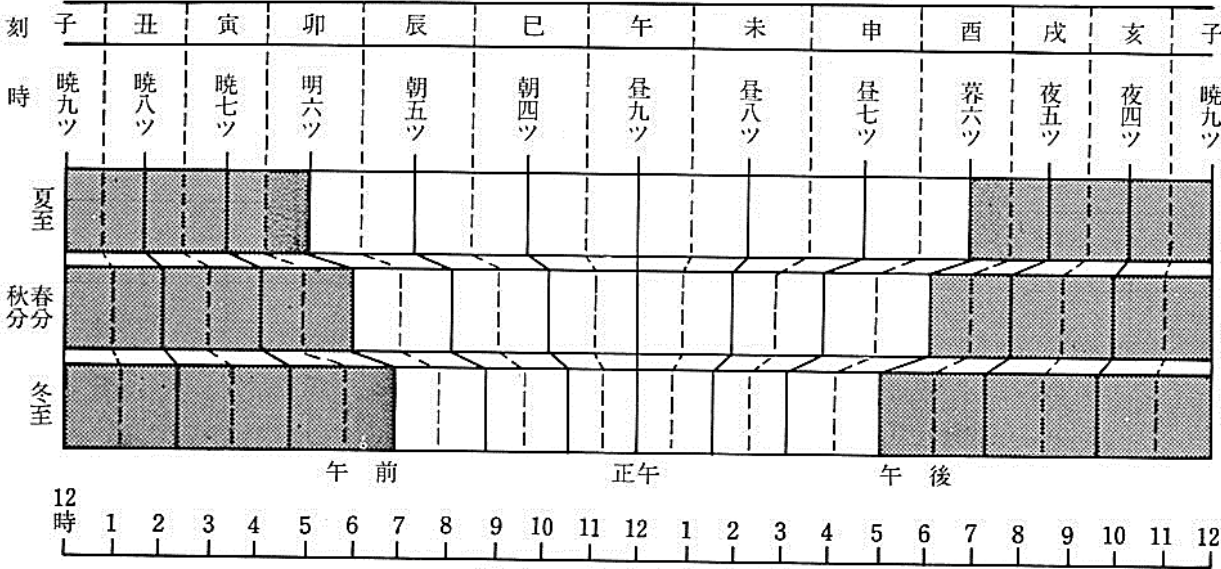
貫		斤		匁		分				
1貫	=	6. 25斤	=	1000匁	=	10000分	=	3. 75kg	=	
		1斤	=	160匁	=	1600分	=	0. 6kg	=	
				1匁	=	10分	=	0. 000375kg	=	3. 75g

【面積】

町		反(段)		畝		歩(=坪)		
1町	=	10反	=	100畝	=	3000歩	=	9917. 36m ²
		1反	=	10畝	=	300歩	=	991. 736m ²
				1畝	=	30歩	=	99. 1736m ²
						1歩	=	3. 30579m ²

度量衡

江戸時代の不定時法

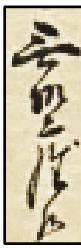
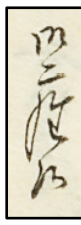


(『はじめての古文書教室』)

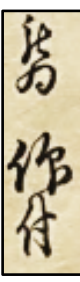
二. 古文書を読む ～基礎編～

イ. 頻出用語のくずし字

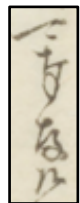
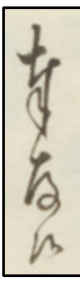
① 御座候 (いひまへうらひ) ・ 無御座候 (無「御座」候 いひなけんうらひ)



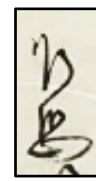
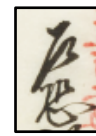
② 被仰付候・被為仰付候 (被「仰付」候 おおせつけられまへうらひ) ・ 被「為」仰付候 おおせつけませられまへうらひ)



③ 奉存候 (奉「存」候 そんじたてまつりまへうらひ)



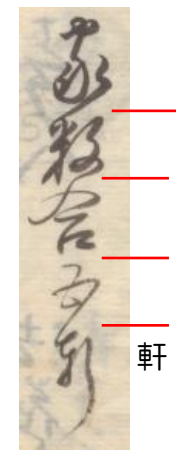
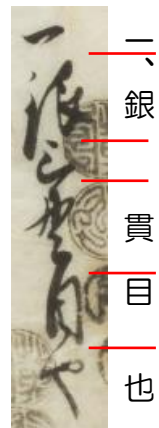
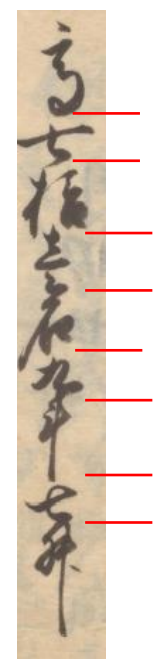
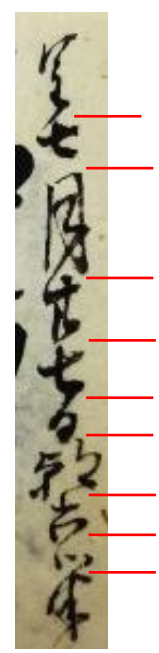
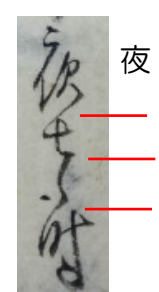
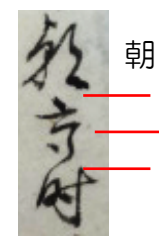
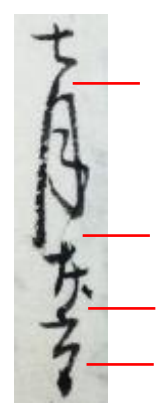
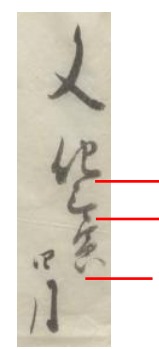
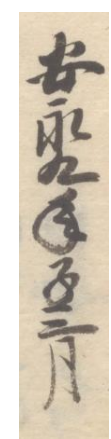
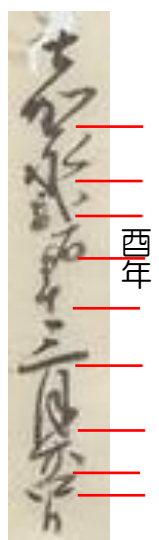
④ 乍恐 (乍「恐」 おそれながら) ・ ・ ・ 願書等でよく使われます。形を覚えておくくと便利です。



ロ. 数字のくずし字

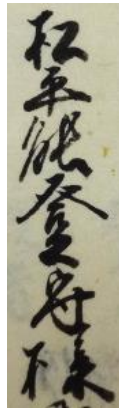
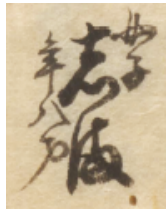
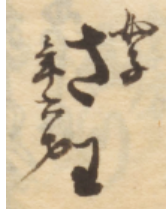
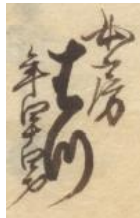
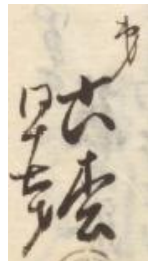
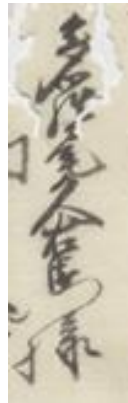
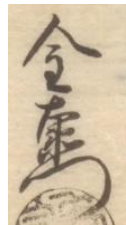
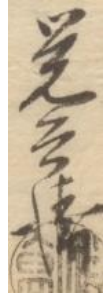
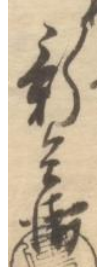
一・壹 一 二・弐 三・参 四・四 五 六・六 七・七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 百 百一 百二 百三 百四 百五 百六 百七 百八 百九 百十 百十一 百十二 百十三 百十四 百十五 百十六 百十七 百十八 百十九 百二十 百二十一 百二十二 百二十三 百二十四 百二十五 百二十六 百二十七 百二十八 百二十九 百三十 百三十一 百三十二 百三十三 百三十四 百三十五 百三十六 百三十七 百三十八 百三十九 百四十 百四十一 百四十二 百四十三 百四十四 百四十五 百四十六 百四十七 百四十八 百四十九 百五十 百五十一 百五十二 百五十三 百五十四 百五十五 百五十六 百五十七 百五十八 百五十九 百六十 百六十一 百六十二 百六十三 百六十四 百六十五 百六十六 百六十七 百六十八 百六十九 百七十 百七十一 百七十二 百七十三 百七十四 百七十五 百七十六 百七十七 百七十八 百七十九 百八十 百八十一 百八十二 百八十三 百八十四 百八十五 百八十六 百八十七 百八十八 百八十九 百九十 百九十一 百九十二 百九十三 百九十四 百九十五 百九十六 百九十七 百九十八 百九十九 千 千一 千二 千三 千四 千五 千六 千七 千八 千九 千十 千十一 千十二 千十三 千十四 千十五 千十六 千十七 千十八 千十九 千二十 千二十一 千二十二 千二十三 千二十四 千二十五 千二十六 千二十七 千二十八 千二十九 千三十 千三十一 千三十二 千三十三 千三十四 千三十五 千三十六 千三十七 千三十八 千三十九 千四十 千四十一 千四十二 千四十三 千四十四 千四十五 千四十六 千四十七 千四十八 千四十九 千五十 千五十一 千五十二 千五十三 千五十四 千五十五 千五十六 千五十七 千五十八 千五十九 千六十 千六十一 千六十二 千六十三 千六十四 千六十五 千六十六 千六十七 千六十八 千六十九 千七十 千七十一 千七十二 千七十三 千七十四 千七十五 千七十六 千七十七 千七十八 千七十九 千八十 千八十一 千八十二 千八十三 千八十四 千八十五 千八十六 千八十七 千八十八 千八十九 千九十 千九十一 千九十二 千九十三 千九十四 千九十五 千九十六 千九十七 千九十八 千九十九 万 万一 万二 万三 万四 万五 万六 万七 万八 万九 万十 万十一 万十二 万十三 万十四 万十五 万十六 万十七 万十八 万十九 万二十 万二十一 万二十二 万二十三 万二十四 万二十五 万二十六 万二十七 万二十八 万二十九 万三十 万三十一 万三十二 万三十三 万三十四 万三十五 万三十六 万三十七 万三十八 万三十九 万四十 万四十一 万四十二 万四十三 万四十四 万四十五 万四十六 万四十七 万四十八 万四十九 万五十 万五十一 万五十二 万五十三 万五十四 万五十五 万五十六 万五十七 万五十八 万五十九 万六十 万六十一 万六十二 万六十三 万六十四 万六十五 万六十六 万六十七 万六十八 万六十九 万七十 万七十一 万七十二 万七十三 万七十四 万七十五 万七十六 万七十七 万七十八 万七十九 万八十 万八十一 万八十二 万八十三 万八十四 万八十五 万八十六 万八十七 万八十八 万八十九 万九十 万九十一 万九十二 万九十三 万九十四 万九十五 万九十六 万九十七 万九十八 万九十九 億 億一 億二 億三 億四 億五 億六 億七 億八 億九 億十 億十一 億十二 億十三 億十四 億十五 億十六 億十七 億十八 億十九 億二十 億二十一 億二十二 億二十三 億二十四 億二十五 億二十六 億二十七 億二十八 億二十九 億三十 億三十一 億三十二 億三十三 億三十四 億三十五 億三十六 億三十七 億三十八 億三十九 億四十 億四十一 億四十二 億四十三 億四十四 億四十五 億四十六 億四十七 億四十八 億四十九 億五十 億五十一 億五十二 億五十三 億五十四 億五十五 億五十六 億五十七 億五十八 億五十九 億六十 億六十一 億六十二 億六十三 億六十四 億六十五 億六十六 億六十七 億六十八 億六十九 億七十 億七十一 億七十二 億七十三 億七十四 億七十五 億七十六 億七十七 億七十八 億七十九 億八十 億八十一 億八十二 億八十三 億八十四 億八十五 億八十六 億八十七 億八十八 億八十九 億九十 億九十一 億九十二 億九十三 億九十四 億九十五 億九十六 億九十七 億九十八 億九十九

『はじめての古文書教室』

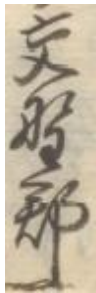
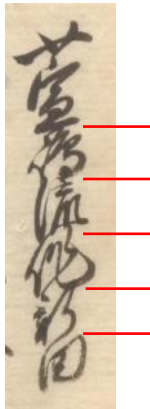
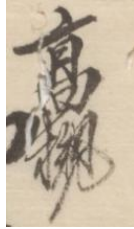
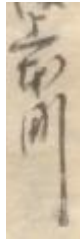
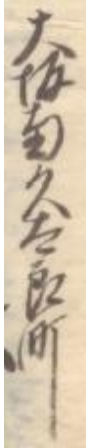
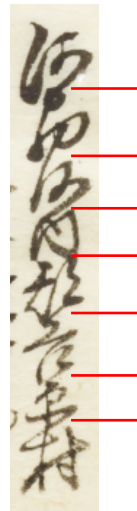
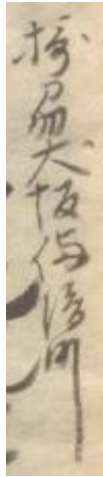
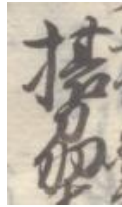
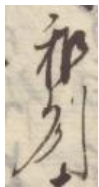
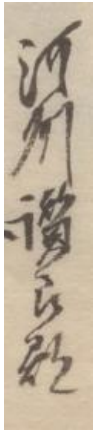
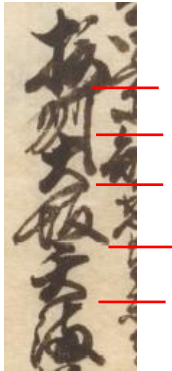


八．固有名詞のくずし字

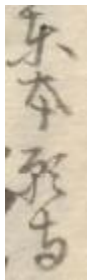
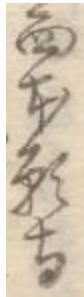
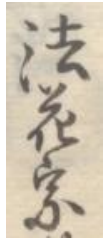
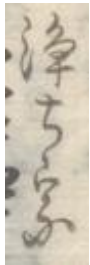
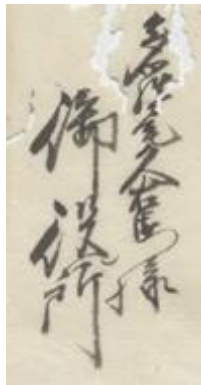
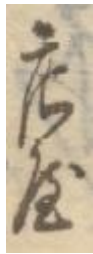
①人名



②地名



③その他



【語群】

- ①寅蔵
- ②しま
- ③徳左衛門
- ④藤兵衛
- ⑤さわ
- ⑥石原清左衛門様
- ⑦金右衛門
- ⑧新兵衛
- ⑨松平能登守様
- ⑩六松（古松）
- ⑪はつ
- ⑫寛兵衛
- ⑬七左衛門
- ⑭多羅尾久右衛門様

【語群】

- ・摂州（邇）
- ・河州（邇）
- ・城州
- ・和州
- ・大坂
- ・河内郡
- ・交野郡
- ・天満
- ・備後町
- ・南久太郎町
- ・谷町
- ・上本町
- ・高槻
- ・萱嶋流作新田
- ・吉原村

※『くずし字解読辞典』、『くずし字用例辞典』の引き方を、左図の☆印と★印の文字を例に説明します。

乃思書乃志所願也上以

1. 目次から、最初の筆の入りを探します。

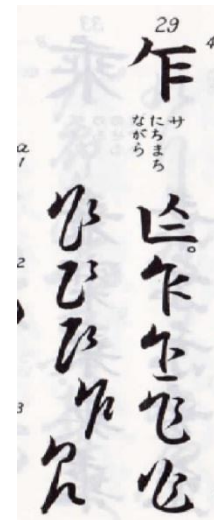
456

一画 一 乙 ノ 、 一 1 14 15 16 19 21														二画 二 22 26 29 73 78 82 88 89														三画 三 91 92 94 96 108 117 118 119 120 121 126 127 130 132 135														漢字部首索引													
工 亼 山 巾 尸 九 小 寸 冫 子 女 大 夕 又 士 土 口 口 工 川 允 元 手 女 土 口														270 269 263 262 258 257 254 248 232 227 216 203 200 199 197 180 175 139														四画 四 274 276 284 288 290 299 301 302 303 309 312 334 385 566 662 1045 1142														五画 五 673 674 686 687 688 691 692 708													
月 月 日 日 无 方 斤 斗 文 支 支 手 户 戈 心 之 艸 肉 无 文 手 户 心 艸														657 656 655 654 653 651 628 566 565 564 563 562 561 558 555 547 542 492														六画 六 899 1067														七画 七 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999													
牙 片 井 父 瓜 火 水 气 氏 毛 比 母 夕 止 欠 木 火 水 夕 止														1000 1001 1002 1003 1004 1005 1006 1007 1008 1009 1010 1011 1012 1013 1014 1015 1016 1017 1018 1019 1020 1021 1022 1023 1024 1025 1026 1027 1028 1029 1030 1031 1032 1033 1034 1035 1036 1037 1038 1039 1040 1041 1042 1043 1044 1045 1046 1047 1048 1049 1050 1051 1052 1053 1054 1055 1056 1057 1058 1059 1060 1061 1062 1063 1064 1065 1066 1067 1068 1069 1070 1071 1072 1073 1074 1075 1076 1077 1078 1079 1080 1081 1082 1083 1084 1085 1086 1087 1088 1089 1090 1091 1092 1093 1094 1095 1096 1097 1098 1099														八画 八 1100 1101 1102 1103 1104 1105 1106 1107 1108 1109 1110 1111 1112 1113 1114 1115 1116 1117 1118 1119 1120 1121 1122 1123 1124 1125 1126 1127 1128 1129 1130 1131 1132 1133 1134 1135 1136 1137 1138 1139 1140 1141 1142 1143 1144 1145 1146 1147 1148 1149 1150 1151 1152 1153 1154 1155 1156 1157 1158 1159 1160 1161 1162 1163 1164 1165 1166 1167 1168 1169 1170 1171 1172 1173 1174 1175 1176 1177 1178 1179 1180 1181 1182 1183 1184 1185 1186 1187 1188 1189 1190 1191 1192 1193 1194 1195 1196 1197 1198 1199																											
足 田 用 生 甘 瓦 瓜 玉 玄 正 王														1200 1201 1202 1203 1204 1205 1206 1207 1208 1209 1210 1211 1212 1213 1214 1215 1216 1217 1218 1219 1220 1221 1222 1223 1224 1225 1226 1227 1228 1229 1230 1231 1232 1233 1234 1235 1236 1237 1238 1239 1240 1241 1242 1243 1244 1245 1246 1247 1248 1249 1250 1251 1252 1253 1254 1255 1256 1257 1258 1259 1260 1261 1262 1263 1264 1265 1266 1267 1268 1269 1270 1271 1272 1273 1274 1275 1276 1277 1278 1279 1280 1281 1282 1283 1284 1285 1286 1287 1288 1289 1290 1291 1292 1293 1294 1295 1296 1297 1298 1299														九画 九 1300 1301 1302 1303 1304 1305 1306 1307 1308 1309 1310 1311 1312 1313 1314 1315 1316 1317 1318 1319 1320 1321 1322 1323 1324 1325 1326 1327 1328 1329 1330 1331 1332 1333 1334 1335 1336 1337 1338 1339 1340 1341 1342 1343 1344 1345 1346 1347 1348 1349 1350 1351 1352 1353 1354 1355 1356 1357 1358 1359 1360 1361 1362 1363 1364 1365 1366 1367 1368 1369 1370 1371 1372 1373 1374 1375 1376 1377 1378 1379 1380 1381 1382 1383 1384 1385 1386 1387 1388 1389 1390 1391 1392 1393 1394 1395 1396 1397 1398 1399																											

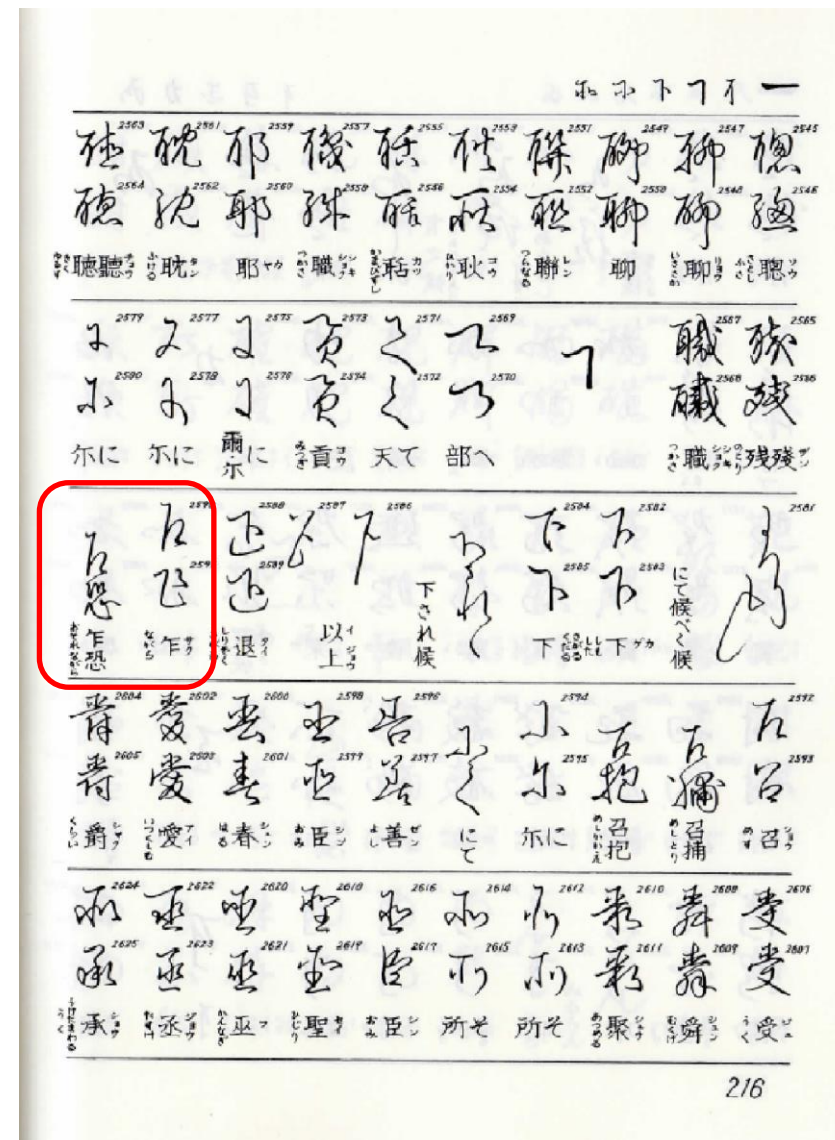
くずし字用例辞典

②★の文字を『くずし字用例辞典』で調べる場合

1. 部首索引から該当する部首を探します。



4. ちよっと心配な時は、『くずし字用例辞典』で確認します。



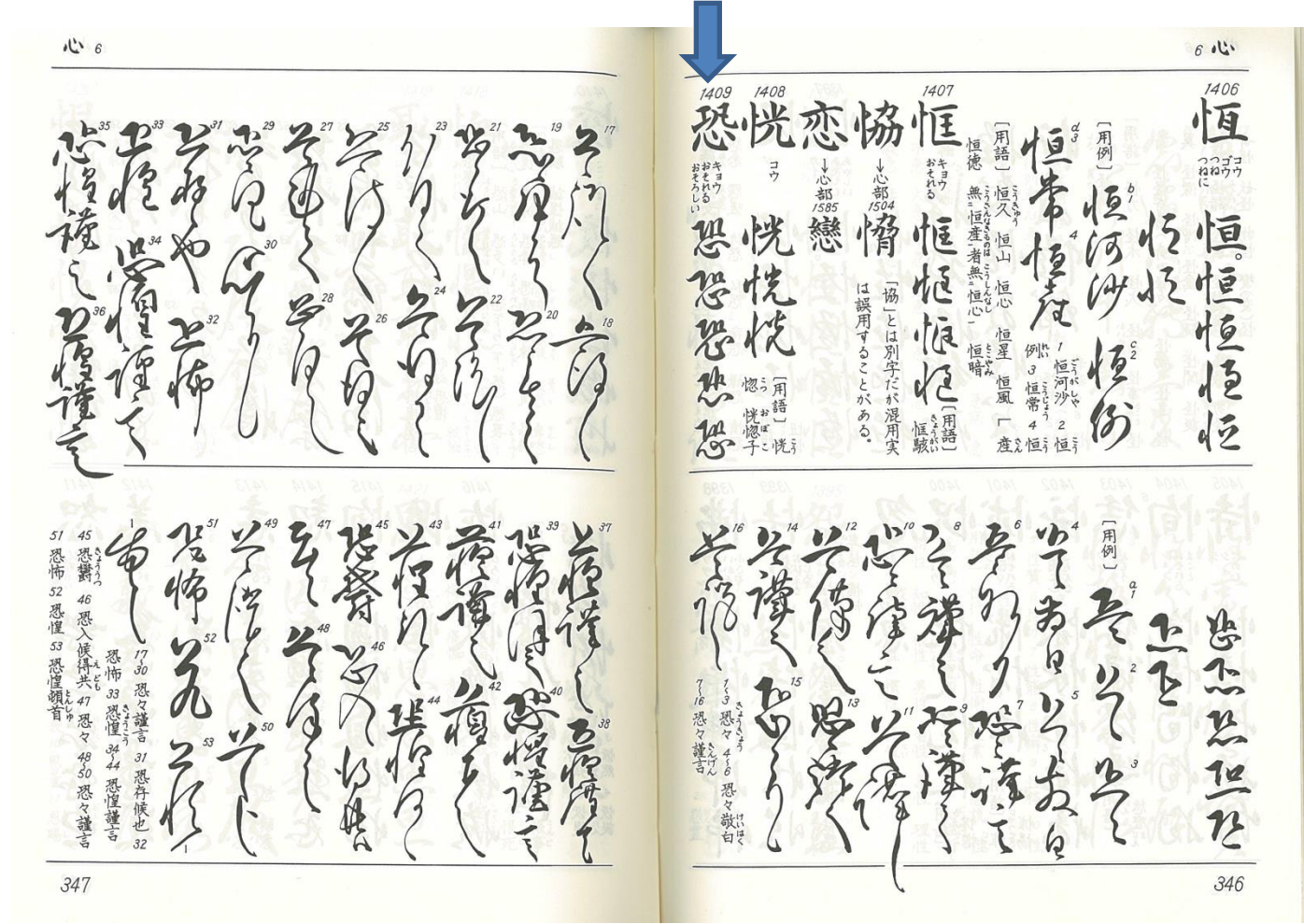
3. 候補のページに同じようなくずし方の文字を探します。

2. 二〇九頁と二一六頁が候補にあがります。

7
209

7
216

2. 同じ形のくずし字を探します。



【参考文献】

- ・岩尾俊平編著 『図録 古文書入門辞典』、柏書房、一九九一年。
- ・笹目蔵之助 『古文書解読入門』、新人物往来社、一九八二年。
- ・林英夫監修 『はじめての古文書教室』、天野出版工房（発行）、吉川弘文館（発売）、二〇一三年。
- ・児玉幸多編 『くずし字解読辞典』 東京堂出版、二〇一四年。
- ・児玉幸多編 『くずし字用例辞典 普及版』、東京堂出版、二〇〇二年。
- ・『国史大辞典』 第六巻、吉川弘文館、一九八五年。

